

レポート

閉会中の各委員会活動状況



住宅に取り付けられた
太陽光発電システム

第8次行政改革の 成果は

総務

〇2月19日
協議会開催

第8次行政改革推進の4項目の協議をした。

(1) コスト意識と顧客志向の行政。
(2) 迅速、利便性のある開かれた行政。
(3) 町民と町が協議する行政。
(4) 町民に信頼される行政成果および効果は、代休への振替推進による時間外削減、収入役の廃止、指定管理者制度導入などによる歳出の削減

第9次行革
3つの指針

と入湯税徴収による増収で総額2236万円の効果である。

第9次行政改革大綱（平成21年度～平成23年度）

(1) 住民の意識、視点に立った行政サービスの推進。
(2) 将来を見据えた、健全な財政運営の推進。
(3) 時代の変化に対応した人材の育成および行政体制の整備。

Q 成果はホームページで体系を全て公表されるのか。
A 進行状況はすべての項目を公表していく。

を値上げ

文教福祉

〇2月16日
協議会開催

Q 給食費値上げの理由は、食材費高騰のため。
A いくらになるか。
Q 1食あたり小学校240

Q 完成の時期は。
A 6月に完成し、7月に試験運行していく。
Q 供用開始は。
A 9月から。

給食センター改築
工事順調

円、中学校270円となり、ともに20円の値上げ。



楽しい給食（豊坂小学校）

地球温暖化対策 5年間で推進

委員会

産業建設

〇2月19日
協議会開催

「幸田町地球温暖化対策実行計画」を策定し、5年間でエコ環境を推進する。

Q 本町がおこなう事務事業を対象とするが、CO₂の6%削減は実現できるか。

A 省エネ診断をおこない、電気の削減など主体に、温室効果ガス排出量の削減を図る。

Q CO₂削減の対応は、町民、商店街、企業などに啓発、実施をするのか。

A 企業は県条例で報告しなければならない。
広報で、年2〜3回CO₂削減対応策のキャンペーンをおこない、取り組んでいく。

食育推進計画

町民一人ひとりが健全で豊かな食生活が送れることを目的に策定する。

Q 地元農産物の地産地消の推進を。

A 旬に採れたものを、学校給食などで使っていく。

Q 4年間の実行計画にどう取り組むか。

A 部会を設置し、進行管理をしていく。



10年ぶりに 学校給食費

はぐみんカード 使用開始

Q はぐみんカードって何。

A 子育て家庭を経済的に支援するため、18歳未満の子どもと妊婦に配布される。

Q 使用の利点は。

A 町内、県内と県外では

岐阜県、三重県の協賛店でカードを提示すると、割引などのサービスが受けられる。



ハイブリッドカーの公用車